

本学学生が未知の深海性カサゴ2種約100年ぶりに別種と同定 「スミクイアカカサゴ」、「アズキカサゴ」と命名

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。

この度、本学総合研究博物館では、深海域に生息するシロカサゴ科魚類 *Lythrichthys longimanus* (リスリイクチス・ロンギマヌス) と *Lythrichthys cypho* (リスリイクチス・サイフォ) の2種を鹿児島県の薩摩半島沖から新たに発見しました。つきましては、次のとおりお知らせいたしますので、是非とも取材・報道いただきますようよろしくお願いいたします。

【概要】

鹿児島大学大学院連合農学研究科3年の和田英敏さんは、深海域に生息するシロカサゴ科魚類 *Lythrichthys longimanus* (リスリイクチス・ロンギマヌス) と *Lythrichthys cypho* (リスリイクチス・サイフォ) の2種を鹿児島県の薩摩半島沖から新たに発見しました。

これら2種はこれまで外見のよく似るアカカサゴ(学名: *Lythrichthys eulabes* リスリイクチス・ユーラベス) と混同され、100年近く同種と考えられていました。しかし、これらが鱗の特徴や口内の色彩などの外見的特徴に加え、遺伝子の特徴が大きく異なることから、それぞれが別種であり、日本をふくむ西太平洋の深海域に広く分布していることを明らかにしました。

この研究の成果をまとめた論文は、日本魚類学会が発行する英文誌 *Ichthyological Research* (イクチオロジカル・リサーチ) で2021年2月19日に出版され、リスリイクチス・ロンギマヌスは口内が墨を塗ったように黒いことから「スミクイアカカサゴ」、リスリイクチス・サイフォは小型で赤い体色をもつことから「アズキカサゴ」と命名されました。

また、和田さんはこれら2種とは別に、同論文でオーストラリア近海から深海性カサゴの2新種も報告しており、今後の更なる研究の進展が期待されます。

Wada, H., Kai, Y. and Motomura, H. 2021. Revision of the resurrected deepwater scorpionfish genus *Lythrichthys* Jordan and Starks 1904 (Setarchidae), with descriptions of two new species. *Ichthyological Research*, doi.org/10.1007/s10228-020-00793-z

【関連ページ】

総合研究博物館 本村浩之教授 ホームページ

<http://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/staff/motomura/motomura.html>



アズキカサゴ *Lythrichthys cypho* (鹿児島大学総合研究博物館所蔵)



スミクイアカカサゴ *Lythrichthys longimanus* (京都大学所蔵)

【問い合わせ先】

鹿児島大学総合研究博物館 館長・教授

本村 浩之 (モトムラ ヒロユキ)

〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-30

TEL : 099-285-8111

E-mail : motomura@kaum.kagoshima-u.ac.jp